

## 計画の目標の達成状況とその理由についての考察 (令和7年度実績値)

計画指標	目標値		計画策定時 (R1実績値)	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	考察
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
				(R2実績値)	(R3実績値)	(R4実績値)	(R5実績値)	(R6実績値)	(R7実績値)	
【指標1】 公共交通利用者数の増加	公共交通利用者数 (1日あたり)	4,000人	3,703.8人	2,896.3人	3,114.7人	3,342.6人	3,392.1人	3,462.3人	約3,489.1人	えちぜん鉄道利用者数が堅調に増えている一方、路線バスでは、減便により、1日当たり利用者数が減っている。自家用車での移動に代替されていると考えるが、みんなで公共交通を使って支えるという意識が醸成されるよう、情報提供していく。 (ハピラインふくいR7実績値は、集計中のため確定数は後日。)
	JR・ハピラインふくい		2,137.0人	1,751.4人	1,875.2人	2,010.4人	2,003.8人	2,101.0人	約2,100人	
	えちぜん鉄道		1,208.2人	888.7人	985.6人	1,090.1人	1,122.4人	1,171.5人	1,225.1人	
	コミュニティバス		358.6人	256.2人	253.9人	242.1人	117.1人	1.1人	1.5人	
	路線バス(三国丸岡線・春江丸岡線)		-	-	-	-	77.9人	69.0人	46.8人	
	オンデマンド型交通		-	-	-	-	70.9人	119.7人	115.7人	
【指標2】 公共交通の運行に関する収支率の向上	コミュニティバス、オンデマンド型交通収支率	15.0%	8.2%	5.2%	5.7%	5.5%	7.8%	11.8%	12.0%	オンデマンド型交通の土曜日運行により、利用者が増加し、運賃収入が増えた。
【指標3】 公共交通に関する行政負担額	公共交通への公的資金投入額	213,825千円	213,825千円	227,965千円	221,411千円	256,452千円	260,446千円	296,236千円	275,262千円	人件費や燃料費の高騰で運行単価が上がっているものの、路線バスの減便により、経費が削減され、公的負担額が若干下がった。
【指標4】 公共交通網の整備・充実に関する満足度の向上	満足と感じている割合	30.0%	21.5%	未測定	未測定	未測定	未測定	21.8%	未測定	
【指標5】 公共交通に乗る機会の創出	公共交通に乗る機会開催数	6回	1回	0回	0回	2回	8回	6回	10回	運転体験、まち協の電車遠足など